平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年8月5日

上場会社名　株式会社グリムス　　上場取引所　東
コード番号　3150　URL　http://www.gremz.co.jp
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 田中　政臣
問合せ先責任者 (役職名) 経営企画部長　(氏名) 阿部　嘉雄　TEL 03-5769-3500

四半期報告書提出予定日　平成25年8月13日
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	1,209	7.1	△35	―	△45	―	△34	―
25年3月期第1四半期	1,129	4.3	△41	―	△39	―	△49	―

(注)包括利益　26年3月期第1四半期　△35百万円　(―%)　25年3月期第1四半期　△49百万円　(―%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	△20.53	―
25年3月期第1四半期	△29.10	―

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第1四半期	2,397	1,351	56.0
25年3月期	2,616	1,443	54.6

(参考) 自己資本　26年3月期第1四半期　1,342百万円　25年3月期　1,427百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	―	0.00	―	30.00	30.00
26年3月期	―				
26年3月期(予想)		0.00	―	30.00	30.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成26年 3月期の連結業績予想(平成25年 4月 1日～平成26年 3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	2,755	8.6	93	334.5	88	216.0	44	―	26.20
通期	6,201	18.8	350	121.1	362	119.4	198	△13.3	117.63

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期1Q	1,744,300 株	25年3月期	1,744,300 株
② 期末自己株式数	26年3月期1Q	58,911 株	25年3月期	58,911 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期1Q	1,685,389 株	25年3月期1Q	1,708,409 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続きの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続きが実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき作成しております。実際の業績は、業況の変化等により上記予想数値と異なる場合があります。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）経営成績に関する説明 …… 2
（２）財政状態に関する説明 …… 2
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 2
２．四半期連結財務諸表 …… 3
（１）四半期連結貸借対照表 …… 3
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 5
四半期連結損益計算書
第１四半期連結累計期間 …… 5
四半期連結包括利益計算書
第１四半期連結累計期間 …… 6
（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項 …… 7
（継続企業の前提に関する注記） …… 7
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 7

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する説明

当第１四半期連結累計期間における我が国経済は、金融緩和政策を契機に円安・株高が進行し、輸出企業を中心に企業収益が改善傾向にあるなど、景気の自律的回復に向けた動きがみられました。

このような経済状況の中、当社グループは当第１四半期連結会計期間より事業セグメントの区分を変更しており、従来のグリーンハウスプロジェクト事業とウォーターサーバー事業を統合してスマートハウスプロジェクト事業とし、従来その他事業としていたＬＥＤ照明の販売についてはエネルギーコストソリューション事業に含めることといたしました。その上で、一般家庭向けに住宅用太陽光発電システム等を販売するスマートハウスプロジェクト事業、事業者向けに電力基本料金削減コンサルティングやＬＥＤ照明の販売を行うエネルギーコストソリューション事業を柱として、各事業会社による機動的な事業運営を行い、再生可能エネルギーの利用やエネルギーコスト削減に対する潜在的なニーズをとらえ、積極的な事業展開を行ってまいりました。

以上の結果、当第１四半期連結累計期間における当社グループの業績は、売上高1,209百万円（前年同四半期比7.1%増）、営業損失35百万円（前年同四半期は41百万円の損失）、経常損失45百万円（前年同四半期は39百万円の損失）、四半期純損失34百万円（前年同四半期は49百万円の損失）となりました。

各セグメントの業績は、以下のとおりであります。

なお、前年同四半期比較につきましては、前年同四半期の数値を変更後のセグメント区分に組み替えた数値で比較しております。

〔スマートハウスプロジェクト事業〕

スマートハウスプロジェクト事業につきましては、太陽光発電システムの市場の拡大が持続していることから、６月に株式会社グリムスソーラーにおいて、大阪営業所（現京セラソーラーＦＣ大阪吹田)及び福岡営業所を開設し、近畿圏の店舗拡充と九州圏への進出を図ることで、販売エリア拡大など積極的な事業展開を行ってまいりました。しかしながら、人材育成の遅れにより、スマートハウスプロジェクト事業の売上高は593百万円（前年同四半期比23.6%減）、セグメント損失は41百万円（前年同四半期は９百万円の利益）となりました。

〔エネルギーコストソリューション事業〕

エネルギーコストソリューション事業につきましては、電力基本料金削減コンサルティングによる電子ブレーカー販売の手法多様化として代理店販売等の強化による拡大を図り、また、昨年12月より開始したＬＥＤ照明の販売を推進してまいりました。その結果、エネルギーコストソリューション事業の売上高は615百万円（前年同四半期比74.7%増）、セグメント利益は91百万円（前年同四半期比71.5%増）となりました。なお、当第１四半期連結会計期間より、持分法による投資損益をセグメント利益に含めております。

（２）財政状態に関する説明

当第１四半期連結会計期間末における資産、負債及び純資産の状況は以下のとおりであります。

（資産）

当第１四半期連結会計期間末における流動資産は1,956百万円となり、前連結会計年度末に比べ207百万円減少いたしました。これは主に、現金及び預金が195百万円、商品が27百万円減少したことによるものです。固定資産は441百万円となり、11百万円減少いたしました。これは主に、減価償却費の計上によるものです。

この結果、総資産は2,397百万円となり、前連結会計年度末に比べ218百万円減少いたしました。

（負債）

当第１四半期連結会計期間末における流動負債は841百万円となり、前連結会計年度末に比べ60百万円減少いたしました。これは主に、未払金が68百万円増加し、買掛金が80百万円、未払法人税等が35百万円減少したことによるものです。固定負債は204百万円となり、前連結会計年度末に比べ67百万円減少いたしました。これは主に、長期借入金の約定弁済による減少66百万円によるものです。

この結果、負債合計は1,045百万円となり、前連結会計年度末に比べ127百万円減少いたしました。

（純資産）

当第１四半期連結会計期間末における純資産は1,351百万円となり、前連結会計年度末に比べ91百万円減少いたしました。これは四半期純損失34百万円及び剰余金の配当56百万円によるものです。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成25年５月10日に公表いたしました業績予想から変更はありません。

２．四半期連結財務諸表

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成25年３月31日）	当第１四半期連結会計期間 （平成25年６月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,646,436	1,450,656
売掛金	321,278	304,915
商品	81,375	53,619
繰延税金資産	39,100	63,400
その他	75,572	83,960
流動資産合計	2,163,763	1,956,552
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	98,631	97,867
車両運搬具（純額）	26,121	23,892
工具、器具及び備品（純額）	49,450	52,775
有形固定資産合計	174,203	174,535
無形固定資産	46,179	40,643
投資その他の資産		
投資有価証券	67,700	62,780
敷金及び保証金	159,187	159,264
その他	5,424	3,976
投資その他の資産合計	232,312	226,021
固定資産合計	452,695	441,200
資産合計	2,616,459	2,397,753
負債の部		
流動負債		
買掛金	322,983	242,708
1年内返済予定の長期借入金	264,560	264,960
未払金	165,686	233,972
未払法人税等	36,180	994
引当金	33,250	32,600
その他	79,329	66,476
流動負債合計	901,988	841,711
固定負債		
長期借入金	251,180	184,640
資産除去債務	15,228	16,357
その他	4,929	3,145
固定負債合計	271,337	204,143
負債合計	1,173,326	1,045,854

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成25年３月31日）	当第１四半期連結会計期間 （平成25年６月30日）
純資産の部		
株主資本		
資本金	387,305	387,305
資本剰余金	126,293	126,293
利益剰余金	961,216	875,992
自己株式	△47,349	△47,349
株主資本合計	1,427,465	1,342,241
少数株主持分	15,667	9,657
純資産合計	1,443,133	1,351,899
負債純資産合計	2,616,459	2,397,753

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
（四半期連結損益計算書）
（第１四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成25年４月１日 至　平成25年６月30日）
売上高	1,129,297	1,209,206
売上原価	594,308	552,949
売上総利益	534,989	656,257
販売費及び一般管理費	576,818	692,171
営業損失（△）	△41,828	△35,914
営業外収益		
受取利息	102	102
受取手数料	1,302	1,209
債務勘定整理益	－	1,070
その他	2,395	73
営業外収益合計	3,801	2,455
営業外費用		
支払利息	1,527	1,278
持分法による投資損失	－	10,321
その他	－	267
営業外費用合計	1,527	11,866
経常損失（△）	△39,555	△45,326
特別利益		
負ののれん発生益	－	368
特別利益合計	－	368
特別損失		
固定資産除却損	962	2,260
事務所移転費用	8,457	－
店舗閉鎖損失	－	891
特別損失合計	9,420	3,151
税金等調整前四半期純損失（△）	△48,975	△48,109
法人税、住民税及び事業税	6,467	7,802
法人税等調整額	△5,723	△20,668
法人税等合計	743	△12,865
少数株主損益調整前四半期純損失（△）	△49,719	△35,244
少数株主損失（△）	－	△642
四半期純損失（△）	△49,719	△34,602

（四半期連結包括利益計算書）
（第１四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成25年４月１日 至　平成25年６月30日）
少数株主損益調整前四半期純損失（△）	△49,719	△35,244
四半期包括利益	△49,719	△35,244
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	△49,719	△34,602
少数株主に係る四半期包括利益	－	△642

（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。